

**福龍丸だより**

都立・第五福龍丸展示館ニュース

(財) 第五福龍丸平和協会

〒136 東京都江東区夢の島3-2  
都立・第五福龍丸展示館内  
電話 (521) 8494

最近の展示館の利用の一般的な傾向は、第一に利用者の引きつづく増加ですが、第二には計画されて見学される利用者のふえていることです。

利用者について言えば、六月末に七万八千名をこえています。が、このままで行くと年内に十萬をこえることも考えられます。

計画されて見学される利用者のふえていることは、二つの面から見られます。ひとつは、電話その他で見学にかんする問い合わせがふえたこと、なかにはわ

来館者 七万八千名(六月末)  
相づく団体見学  
展示館利用は増大の一途

ざわざ引卒者が下見学にきている例もふえています。もうひとつは、団体見学が次表のように増加していることです。(二〇名以下の見学団体の名は省略)

五・六月の団体見学

文京新婦人、辰己小学校、中央区役所、日本造園学会、宇喜田保育園、富士幼稚園、大島四丁目児童クラブ、江東区養護学校、東京民報社、南砂第四保育園、江戸川二江小学校、南砂第一保育園、南砂第四保育園、新河岸小学校、荏原清掃事務所、東京都職員研修所、この指とまれ、まなべ幼稚園、中野区清掃工場見学団、ボーイスカウト東京第四団、ガールスカウト東京第五〇団、江東区広報課、南砂町小学校、大塚台小学校



**主張**

**二千万国連要請署名と  
原水爆禁止世界大会**

去る四月末から五月末まで一ヶ月にわたってひらかれた国連運縮特別総会に、日本から五百名をこえる代表団が送られたことは、日本民族はじまって以来の大壮挙というべきでしょう。

代表団は、その総会において日本国民のうけた原水爆の被害を訴え、その実相を明らかにすることは国連の重大な義務であると主張し、大きな成果をあげた。

だが、八月六日を国連軍縮の日」という日本提案が採択されなかったことに端的に示されているように、国連の壁の厚さが改めて痛感させられた。

もちろん、ジュネーブ軍縮委員会の改組を決議させたことなどは、予想外の成果でもあったが、その前途は決して平坦ではなからう。

私どもは、このたびの壮挙の

原動力となったのは二千万をこえる署名に示された日本国民の核兵器廃絶の願望にあったと考え、その国民的要求に忠実にこたえるためにも、国連軍縮総会を来年もひらかせ、核兵器完全禁止の国際条約を成立させるために、日本国内の原水爆運動をさらに強化しなければならぬと思う。

その立場から、このたび地婦連、日青協など五団体の提唱に促され、各界各層の協力による七八世界大会の開催への道がひらけたことを歓迎し、その成功のために努力することが私どもひとつの任務であると考え、幸に第五福龍丸展示館の地元江東区でも七八世界大会実行委員会が去る七月十一日に発足したので、これとともに中央の世界大会実行委員会にも参加すべきであると考え、

**対都交渉のその後について**

— 厚い財政緊縮の壁 —

原水爆資料館(仮称)の建設用の土地問題については、既報のとおり都財務局・臨時財産売却対策室に請願書を提出してあります。まだ進展なしです。

展示館周辺の釣場や自由菜園の施設については、都民生活局都民提案課が窓口ときまり、係官から再三にわたり連絡をいた

だき、現場も視察してもらった模様ですが、要するに財政上の理由から、いづれも実現不可能とのことです。ただし、展示館東側の土地の清掃だけは管理上はえの発生・不法通行・危険防止のために、最小限の措置をとるよう再度、申入れました。



**新刊紹介**

核先制攻撃症候群 II 岩波新書  
オルリッジ著・服部 学訳  
(定価二八〇円)

ロッキード社のミサイル設計技師だった著者の告発という形で書かれた核兵器廃絶を訴える感動の書。訳者のあとがきも優れているので、協会では別掲のとおり第十一回ビキニ事件と福龍丸を知る集いに、訳者を招いて、核兵器完全禁止のための良心と行動の演題で講演の予定。

**新版**

**第五福龍丸**

(パンフレット)

八月上旬発売!

かねて平和協会発行のパンフレット第五福龍丸は好評のうち、に一万部を売りつくしたので、このたび内容に大幅に改訂を加え、八月一日に発売予定。

(定価は二〇〇円据えおき)



**第11回ビキニ事件と福龍丸を知る集い**

江東区立亀戸集会場  
七月二十一日(金) 夜六時三〇分

講師 服部 学 先生  
立教大学助教授

テーマ 核兵器禁止のための良心と行動  
主催 第五福龍丸平和協会  
共催 七八世界大会江東実行委員会



**編集後記**

▼ついこの間、創刊号を出したかと思っていたら、たちまちに第四号となり、感無量です。

▼新聞や機関紙の第三号は一種の赤信号で、立ち消えになるのも、生きのこるのも第三号だと言われてきています。

▼第四号を迎え、生き生きとした記事で埋められた紙面を改めて眺めて、この「たより」は長命疑いなしと断じたのは自画自賛でしょうか。

▼本号には国連軍縮特別総会に出席された山村茂雄さんの特別寄稿をいただきました。山村さんは第五福龍丸保存運動については陰の力となってくださった情宣活動のベテランです。

▼同じ立場の写真家森下一徹さんが、被爆写真集を自費出版されて、むしろジャーナリズムの脚光を浴びています。

(定価四千八百円で発売中)

▼この「たより」はみなさんのものです。どうか未ながく守り育ててください。

(H)

寸感

ヒロシマ・ナガサキ・ビキニ

山村茂雄

国連本部に「原爆許すまじ」のうたごえが流れました。五月三〇日午後五時すぎ、国連に核兵器完全禁止を要請する日本国民代表団による、二千万名分の国民署名引き渡し式のことでした。

一言語に絶する悲哀を人類に与えた戦争の惨害から将来の世を救う(国連憲章)ということを第一の目的とした国連が、その歴史のなかで始めて軍縮を専断する軍縮特別総会、非同盟諸国の一致したイニシアティブがその基本にあったとはいえず、原水爆禁止を願う日本国民の、今日まで積みかさねてきた努力をそこにみる事ができると思っています。しかし同時に、広島、長崎から三十三年、この時の経過のなかで、とくに被爆者の方々の限らない苦しみに、身に迫る想いを感じないわけにはいきません。言葉をかえていえば、広島・長崎の惨禍こそ、国連憲章のいう言語に絶する、二度とくりかえされてはならない行為たれたのです。

一九五六年、国連に原水爆禁止を訴えに行くことになった久保山かずさん(夫の久保山愛吉さんは一九五四年三月一日のアメリカのビキニ水爆実験で被災し、同年九月に死亡した)がついにアメリカ入国のビザが予定期日中に発行されず、これをとりさげたことを想い、かずさんがその手記のなかで「国連を、(アメリカでなく)誰でもがいきける所に置くべきだ」とのべていたことを思い出します。そして被爆写真を見たアメリカ市民が「この真実をアメリカ市民が知りえたとき、わたしは生きのこっているだろうか」と問いかけている姿とともに、いま運動がきり開くべき方向を見出さねばならないでしょう。

五〇〇人にのぼる日本国民代表のなかには八五名の被爆者の代表が参加していました。五月三〇日午後五時すぎ、夏時間のニューヨークの日射ははまだ高

から二〇世紀の奴は何ンて意気地なしたと叱られたかもしれな

この船と、多くの資料を通じて、私達はあの日のビキニとその周辺を想像できます。日本人ばかりでなく、ミクロネシアの島民もまた被爆したことを考えることができます。

太平洋でアメリカ、イギリス、フランスが核実験したり、また現在フランスは続行中です。

最近のニュースでは、アメリカの大型原潜トライデントを太平洋のみに全結集する計画が発表されました。太平洋の名称を返上して天下大乱洋になりかねないではありませんか?

環太平洋諸国民、諸島民が文字どおりの太平洋を守る時です。核実験全面禁止、核基地撤去、核非武装地帯、水域を設定する為に一段と奮起すべきです。

来館者の声から
私共も長崎出身ですが、小さい頃から原爆の恐ろしさ、二度と悲惨な出来事は繰り返してはならないと思っております。夢の島の事は耳にしています。夢の島は耳にしています。夢の島は耳にしています。夢の島は耳にしています。

市民の手による運動はきつと保存館と共に後世に正しく受けつがれると思ひます。館の運営にたづさわっている方々、本当に御苦勞様です。北区 小林忠宏

ハトの声
この欄への読者の自由な投稿を歓迎。
四百字以内、住所・氏名明記のこと。(紙上匿名は自由)

誰ぞ花園をあらすものはノ
来館者の目をたのしませてくれるのは、久保山記念碑のまわり

いつまでもこの第五福竜丸を保存してもらいたい。
現在も中性子爆弾というものとおそろしい爆弾が作られているが、将来この爆弾を使わなくてもすむような世の中にしてほしいと思ひました。
大東学園あいちちゃん

仕事でこの先へ初めてきて、遠くからこの建物を見て、もしや第五福竜丸ではないかと胸おどらせて雨の中にかけてきました。船体が予想以上に大きいのでびっくりしました。

第五福竜丸保存運動は、最初の共同行動でしたが、この目的達成は、二年間で、NGO主催の共同行動に成功しました。

が、私たちは労働者階級の真の解放と平和の問題を統一的にとらえて運動していかねければならないと考えます。
私たちは今年国連軍縮特別総会に代表を送り出しました。世界が核絶滅のために力を合せてたちあがる時だと思ひます。私も微力ですが頑張ります。
都職労江東支部 浅野徹男



展示館二周年の集い

参加者の感想

一九七八・六・一〇。今日は第五福竜丸展示館開館二周年記念日です。爽かな六月の風の中でクローバーもつつじも美しく咲き、今日を御祝ひしています。私は、もしこの船を保存できなかつたら、二一世紀の人々

から二〇世紀の奴は何ンて意気地なしたと叱られたかもしれな

第五福竜丸保存運動は、最初の共同行動でしたが、この目的達成は、二年間で、NGO主催の共同行動に成功しました。

資料館建設等も含めて今後努力を続けてゆきます。
吉村道典

